Family list

3 family member for: JP2131791 Derived from 1 application

Back to JP213

1 STAND

Publication info: JP2007601C C - 1996-01-11

JP2131791 A - 1990-05-21 **JP7024708B B** - 1995-03-22

Data supplied from the **esp@cenet** database - Worldwide

STAND

Publication number: JP2131791

Publication date:

1990-05-21

Inventor:

EBIHARA HIDEAKI

Applicant:

TAKARA CO LTD

Classification:

- international:

A63H3/02; A63H3/50; A63H5/00; A63H30/02; G01H1/00; G01J1/02; G10K15/04; G10L13/00; A63H3/00; A63H5/00; A63H30/00; G01H1/00; G01J1/02; G10K15/04; G10L13/00; (IPC1-7):

A63H3/02; A63H3/50; A63H5/00; G01H1/00; G01J1/02;

G10K15/04

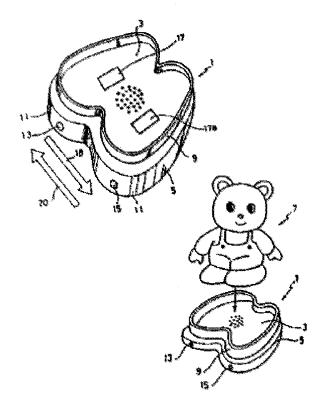
- European:

Application number: JP19880286286 19881112 Priority number(s): JP19880286286 19881112

Report a data error here

Abstract of JP2131791

PURPOSE:To detect an external stimulus even when nothing is built in a decorative object on a stand and to generate a change such as a sound, a light and oscillation, etc., in correspondence to the detection by providing the detecting means of the external stimulus such as the sound, light and oscillation, etc., and a changing means in the stand. CONSTITUTION: A stand 1 has a base stand 5, which is equipped with a loading part 3, and a decorative object 7 such as an animal stuffed toy or a doll, etc., is loaded on the loading part 3 freely exchangeably. A rising edge 9 is formed in the upper edge of the base stand 5. Then, since the passing direction of a person, which passes in front of a front surface 11 is detected, two right and left detection optical sensors 15 and 13 are provided in positions which are separated in a horizontal direction. Then, on the upper surface of the loading part 3, an impulse sensor 17 is provided to detect impulse to be added to the decorative object 7 which is loaded on the above mentioned loading part 3. In the internal part of the stand 1, a sound generating device 19 (the changing means) is provided to generate the plural types of sounds according to the detected results of the right and left detection optical sensors 15 and 13 and impulse sensor 17. A main switch 17a is provided in the loading part 3 and automatically turned on when the decorative object 7 is loaded.



(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 特 許 公 報 (B2)

(11)特許出願公告番号

特公平7-24708

(24) (44)公告日 平成7年(1995) 3月22日

(51) Int.Cl. ⁶		識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
A63H	3/50	Z			
	5/00	С			
	30/02	С			
G10L	3/00	E			

請求項の数2(全 6 頁)

(21)出願番号	特顧昭63-286286	(71)出願人 999999999 株式会社タカラ	
(22)出顧日	昭和63年(1988)11月12日	(72)発明者	東京都葛飾区青戸4丁目19番16号 海老原 英明
(65)公開番号 (43)公開日	特開平2-131791 平成2年(1990) 5月21日	(n \) (5 m l	東京都葛飾区青戸4丁目19番16号 株式会 社夕カラ内
		(74)代理人	弁理士 瀬川 幹夫

審査官 吉村 尚

(54)【発明の名称】 台 座

1

【特許請求の範囲】

【請求項1】複数種類の装飾物を取り替え自在に載置するための載置部と、台座の前を通過する物体の通過方向を光によって検知する左右方向検知手段と、該検知手段の検知結果に従って物体の通過方向により異なった種類の音声を発生させる音声発生装置とを備えたことを特徴とする台座。

【請求項2】複数種類の装飾物を取り替え自在に載置するための載置部と、台座の前を通過する物体の通過方向を光によって検知する左右方向検知手段と、上記載置部 10 へ載置した上記装飾物に加えられた衝撃のレベルを検知する衝撃レベル検知手段と、上記左右方向検知手段及び衝撃レベル検知手段の検知結果に従って物体の通過方向 アズは経験に加えられた衝撃のレベルにより思わった種

2

徴とする台座。

【発明の詳細な説明】

(産業上の利用分野)

本発明は音声発生装置を内蔵しない動物のぬいぐるみ、 人形等の装飾物を載置しても、人の通過方向および外部 よりの衝撃を検知して、その検知結果に対応して複数種 類の音声を発生させる台座に関する。

(従来の技術)

近年、ぬいぐるみ玩具に所定の衝撃および光を感知する センサおよび音声発生装置を内蔵させたものが市場に出 されている。したがって、上記構成を有する外見の違う 多種のぬいぐるみを作ろうとした場合、各ぬいぐるみ に、それぞれセンサおよび音声発生装置を設けなければ からず、1つのかいぐるみを目のコストが非常に高いた

20

る1つのぬいぐるみ玩具は、一定の感知および音声発生 動作をのみ行う様になっているため、慣れてしまえば面 白味のないものであった。

また、最近は玩具観に対する見直しが行なわれてきている。

すなわち、従来の玩具は、バネを巻き上げたりスイッチを入れたりすることにより動き、またバネやスイッチがない人形等においても子供たちの感情移入によりはじめて意義をもつものであり、このような遊び手からの積極的な働きかけがなければ単なる物にすぎなかった。

(発明の目的)

本発明者等は上記問題点に鑑みて成立したものであって、通常のぬいぐるみ、人形等の装飾物であっても、人の通過、人が与える衝撃等による荷重に感応して作動し、従来の玩具によっては得ることができなかった、より積極的な心の触れ合いをもつことができる台座を提供することをその技術的課題とする。

(問題点を解決するための手段)

上記目的を達成するために、本発明に従う台座は、複数 種類の装飾物を取り替え自在に載置するための載置部 と、台座の前を通過する物体の通過方向を光によって検 知する左右方向検知手段と、該検知手段の検知結果に従 って物体の通過方向により異なった種類の音声を発生さ せる音声発生装置とを備えたことを特徴とする。

なお、上記台座には左右方向検知手段と、音声発生装置 と、載置部に載置した装飾物に加えた衝撃のレベルを検 知する衝撃レベル検知手段を備えてもよい。

(作用)

本発明によれば、台座自体に左右方向検知手段と音声発生装置とを有しているので、載置部に装飾物を載置した 30 台座の前を物体が通過すると、台座に備えられた左右方向検知手段が通過する物体の通過方向を光によって検知する。上記台座に備えられ音声発生装置は上記左右方向検知手段の検知結果に従って、物体の通過方向により異なった種類の音声を発生する。

また、上記台座に検知手段として左右方向検知手段と衝撃レベル検知手段とを備えた場合は、台座の前を通過した物体の通過方向を検知した左右方向検知手段の検知結果に従って、物体の通過方向により異なった種類の音声を発生するとともに、載置部に載置した装飾物に衝撃を 40 与えると、衝撃レベル検知手段が衝撃のレベルを検知し、上記衝撃レベル検知手段結果に従って、上記音声発生装置は衝撃のレベルにより異なった種類の音声を発生する。

(実施例)

第1図に本発明を実施例した台座の斜視図が示されている。

この台座1は、載置部3を備える基台5を有し、第2図

上記基台5の上縁には立ち上げ縁9が形成され、前面11には、その前面11の前を通過した人の通過方向を検出するため、水平方向に離れた位置に2つの左右検出光センサ13、15が設けられており、上記載置部3の上面には、上記載置部3に載置された装飾物7へ加えられた衝撃を検知するための衝撃センサ17が設けられている。そして、上記台座1の内部には、上記左右検出光センサ13、15および衝撃センサ17の検知結果に従って複数種類の音声を発生させる音声発生装置19が設けられている。なお、音声発生装置19のメインスイッチ17aは載置部3に設けられ、装飾物7が載置されたときに自動的にオンするように構成されている。

次に、第3図を参照して上述した内部装置について説明 する。

すなわち、上記台座1の内部には、上記左右検出光センサ13、15よりの光検知信号を入力して、上記前面11の前を通過した人(物体)の通過方向すなわち右方向18か左方向20かを示す信号(R信号、L信号)を出力する左右方向検知回路21と、上記衝撃センサ17よりの衝撃のレベルに応じた信号を入力して、その衝撃レベルの高低に応じた2種類の信号(a信号、b信号)を出力する衝撃レベル検知回路23と、上記左右方向検知回路21および衝撃レベル検知回路23よりの信号に従って、4種類の音声を発生させる音声発生装置19とが設けられている。

そして、上記音声発生装置19は、この実施例においては 上記台座の前面11を人が右方向18に通過した場合、すな わち上記左右方向検知回路21よりR信号が供給された場 合には、「いらっしゃいませ」の音声を発生し、人が左 方向20に通過した場合、すなわち、上記左右検知回路21 よりL信号が供給された場合には、「ありがとうござい ました」の音声を発生し、上記装飾物7へ強い衝撃が加 えられた場合、すなわち、上記衝撃レベル検知回路23よ り a 信号が供給された場合には、「いたいよ」の音声を 発生し、上記装飾物7へ弱い衝撃が加えられた場合、す なわち、上記衝撃レベル検知回路23より b 信号が供給さ れた場合には、「こんにちわ」の音声を発生する様に構 成されている。

すなわち、上記音声発生装置19は、第4図に示す如くに、上記左右方向検知回路21および上記衝撃レベル検知回路23よりの信号を入力して、上述した如くの種類の音声の信号を出力する専用IC回路25と、上記IC回路25よりの音声信号を増幅するための音声アンプ部27と、上記音声アンプ部27によって増幅された信号を音に変換するスピーカ29とから成っている。

また、上記左右方向検知回路21および衝撃レベル検知回路23の具体的な回路例をそれぞれ第5図および第6図に示すが、上記検知回路21、23は、上記具体例に限定されることなく様々な構成が可能である。

Mr トコム版1の併用七社な説明子2

ってくる方向が、上述した右方向となり、逆が左方向と なる様に設置する。そして、その設置された台座1の載 置部3に店の雰囲気に合ったぬいぐるみ等の装飾物7を 載置する。そうすると、出入口に客が出入りするたび に、上記ぬいぐるみが、お客に挨拶している様になる。 また、お客が上記ぬいぐるみにさわって衝撃を加える と、それに反応する様にもなるものである。

また、上記装飾物7は店の雰囲気に合わせて自由に取り 換えることができる。

検知手段と衝撃レベル検知手段とを一緒に設けたが、別 々の台座にそれぞれを設けることもできることはいうま でもない。

加えて、上記台座の変化手段は、センサーの検知に応じ て載置部3を振動させる構成とし、これにより載置部3 上の装飾物を踊らせるようにすることもできる。この場 合、立ち上げ縁9により装飾物が基台5から脱落するこ とが防止される。

(発明の効果)

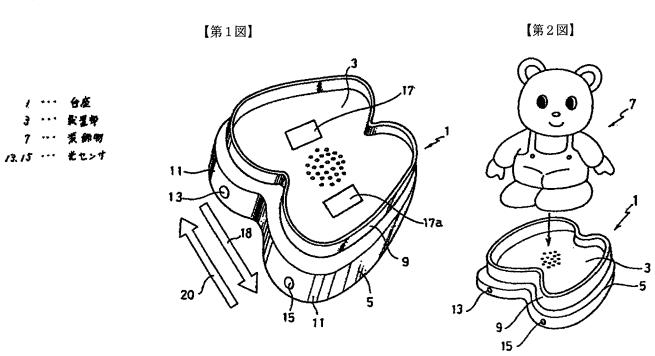
請求項1の発明によれば、台座の前を人が通過した時、 通過方向を検知して、異なった音声を発生するので、あ たかも装飾物が人の通過方向を検知して作動したような 錯覚を与え、興味を引きつけるとともに、積極的な心の 触れ合いをもつ台座を提供することができる。また、載* * 置部に複数種類のぬいぐるみ、人形等の装飾物をその周 囲の雰囲気等に合わせて自由に取り替えることができ る。

請求項2の発明によれば、台座の前を人が通過する時、 通過方向を検知して、異なった音声を発生するととも に、台座に載置した装飾物を触ったり、叩いたりして衝 撃を与えると、衝撃の強弱を検知して異なった音声を台 座が発生するので、あたかも装飾物が衝撃の強弱を検知 して作動したような錯覚を与え、興味を引きつけるとと さらに、上記実施例においては、1つの台座に左右方向 10 もに、人の接近や衝撃を検知して作動する装飾物であれ ば装飾物自身の動作に加えて台座が音声を発生するので 意外性のある台座を提供することができる。

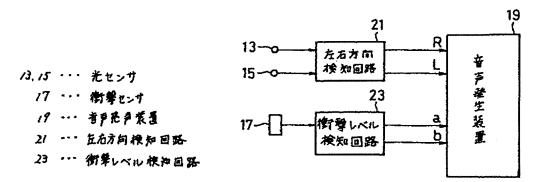
【図面の簡単な説明】

第1図および第2図は、本発明を実施した台座の斜視 図、第3図は上記台座の内部に設けられた回路のブロッ ク図、第4図は第3図に示す音声発生装置の詳細な回路 図、第5図は第3図に示す左右方向検知回路の詳細な回 路図、第6図は第3図に示す衝撃レベル検知回路の詳細 な回路図である。

20 符号1……台座、3……載置部、7……装飾物、13、15 ……光センサ、17……衝撃センサ、19……音声発生装 置、21……左右方向検知回路、23……衝撃レベル検知回



【第3図】



【第5図】

ほな ・・・ 光センサ

